

# 指数一部改定のお知らせ

## 1. はじめに

2023年12月号では補修塗装指数の一部改定についてお知らせしました。今回は改定の具体的な内容について使用方法を交えてご説明します。

## 2. 改定内容と使用方法

### (1) ブース加算の適用条件変更

以下のとおり適用条件を変更します。

**「使用する塗料によらず、ブースを使用して塗装した場合、1回加算する」**

運用上の注意点は以下のとおりです。

- ①従来通り、ブース加算は3コートパール、高機能塗装の場合は加算基礎数値、樹脂バンパ補修塗装指数は数値の中に含まれているため、別途ブース加算は不要です。
- ②本変更は、既に指数テーブルが発行された車種も適用の対象となります。

### (2) カラークリヤ塗装に対応する加算数値の新設

外板パネルに適用する付加数値「カラークリヤ」を新設します。併せて、樹脂バンパに適用する加算数値を設定します。既に指数テーブルが発行された車種も適用の対象となります。

#### 外板パネル補修塗装指数

付加数値「カラークリヤ」

溶剤系

	クォータパネル	クォータパネル以外
取替パネル	2.1	0.9
修正パネル		

水性

	クォータパネル	クォータパネル以外
取替パネル	2.4	1.2
修正パネル		

運用方法 3コートパールで指数を算出し、付加数値「カラークリヤ」を加算します。  
塗装する外板パネル枚数にかかわらず、数値を1回加算します。

#### 樹脂バンパ補修塗装指数

樹脂バンパ補修塗装指数に加算数値を設定します。

溶剤系

取替・修正共通：バンパ塗色がカラークリヤの場合 カラークリヤ 0.1増

水性

取替・修正共通：バンパ塗色がカラークリヤの場合 カラークリヤ 0.2増

運用方法 3コートパールの数値を選択し、加算数値を加算します。

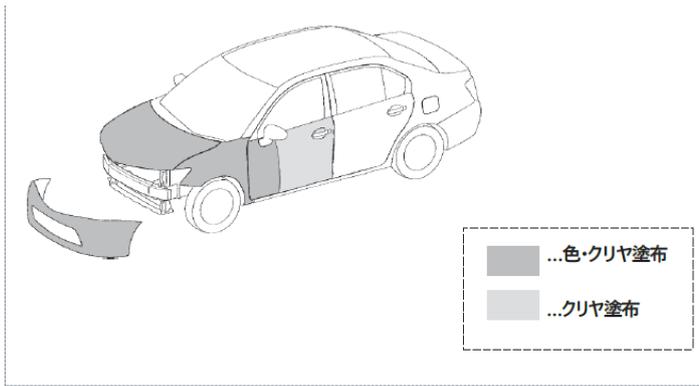
使用例 1

【損傷程度（塗装作業内容）】

フロントバンパ取替、ボンネット取替、  
左フロントフェンダ取替

【塗膜の種類】 カラークリヤ

【使用塗料】 2 K塗料



【外板パネル補修塗装指数】

①塗り数値（各塗膜共通）

No.	パネル名	面積 dm <sup>2</sup>	取替パネル		修正パネル			高機能 塗装
			複数塗	単体塗	1/1塗装	1/2塗装	1/3塗装	
					複数塗	複数塗	複数塗	
1	ボンネット	118	1.7	2.3	3.4	2.4	2.0	-
2	フロントフェンダ	29	1.1	1.5	1.7	1.4	1.3	-
3	フロントドア	75	1.6	2.2	2.7	1.9	1.7	-
4	リヤドア	67	1.5	2.1	2.5	1.8	1.6	-
5	クォータパネル	62	2.4	2.9	2.5	1.8	1.6	-
6	トランク	87	1.5	2.0	2.9	2.1	1.7	-
7	バックパネル	69	1.8	2.2	2.5	1.9	1.6	-
8	ルーフパネル	193	2.9	3.8	4.1	3.1	2.5	-
9	ロッカアウタパネル	25	1.4	1.6	1.3	-	-	-

②加算基礎数値

塗膜	塗料	パネル枚数				
		1枚	2枚	3枚	4枚	5枚
ソリッド	速乾	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
メタリック	2 K	2.8	2.9	3.0	3.1	3.1
2コートパール	速乾	3.0	3.1	3.2	3.3	3.4
3コートパール	2 K	4.0	4.2	4.4	4.7	4.9
	速乾	4.2	4.4	4.7	4.9	5.1

Point 1 3コートパールを選択する。

③付加数値

カラークリヤ

	クォータパネル	クォータパネル以外
取替パネル		
修正パネル	2.1	0.9

(注1) 塗装パネルの枚数にかかわらず1回加算してください。  
(注2) 対象となる車の3コートパールの塗装指数に加算してください。

Point 2

- クォータパネルは塗装しないので、「クォータパネル以外 0.9」を選択する。
- 塗装パネル枚数が2枚以上でも1回加算。

【樹脂バンパ補修塗装指数】

取替 ボデーと同時作業

塗膜	指数			
	フロント		リヤ	
	一色	二色	一色	二色
ソリッド	1.6	2.3	1.5	2.2
メタリック・2コートパール	1.9	2.5	1.7	2.4
3コートパール	2.1	2.6	2.0	2.5

Point 3 3コートパールを選択し、加算数値を加算する。

※取替・修正共通：バンパ塗色がカラークリヤの場合 カラークリヤ 0.1増

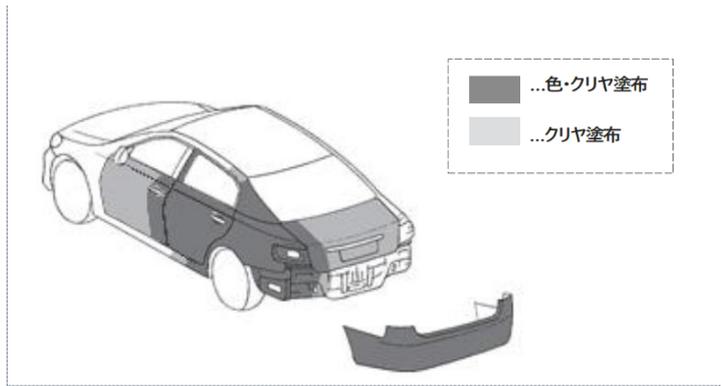
指数を用いた計算は以下のとおりです。

外板パネル補修塗装指数

塗り数値	塗り数値	加算基礎数値	カラークリヤ 加算	樹脂バンパ 補修塗装指数	カラークリヤ 加算	=	10.1
1.7	+ 1.1	+ 4.2	+ 0.9	+ 2.1	+ 0.1	=	10.1
ボンネット	左フロントフェンダ	3コートパール 2 K 2枚		フロントバンパ 1色			

使用例 2

[損傷程度 (塗装作業内容)]  
 リヤバンパ取替、左リヤドア取替、  
 左クォータパネル取替  
 [塗膜の種類] **カラークリヤ**  
 [使用塗料] 2 K 塗料



【外板パネル補修塗装指数】

①塗り数値 (各塗膜共通)

No.	パネル名	面積 dm <sup>2</sup>	取替パネル		修正パネル			高機能 塗装
			複数塗	単体塗	1/1塗装	1/2塗装	1/3塗装	
					複数塗	複数塗	複数塗	
1	ボンネット	127	1.8	2.4	3.5	2.5	2.0	-
2	フロントフェンダ	36	1.2	1.6	1.9	1.4	1.3	-
3	フロントドア	89	1.9	2.5	3.0	2.1	1.7	-
4	リヤドア	79	1.7	2.4	2.8	2.0	1.7	-
5	クォータパネル	75	2.6	3.2	2.8	1.9	1.7	-
6	トランク	85	1.5	2.0	2.9	2.0	1.7	-
7	バックパネル	75	1.8	2.3	2.7	1.9	1.7	-
8	ルーフパネル	209	3.3	4.4	4.5	3.3	2.8	-
9	ロッカアウタパネル	25	1.4	1.6	1.3	-	-	-

②加算基礎数値

塗膜	塗料	パネル枚数				
		1枚	2枚	3枚	4枚	5枚
ソリッド	速乾	1.5	1.5	1.5	1.5	1.5
メタリック	2 K	2.8	2.9	3.0	3.1	3.2
2コートパール	速乾	3.0	3.1	3.2	3.3	3.4
3コートパール	2 K	4.0	4.2	4.5	4.7	5.0
	速乾	4.2	4.4	4.7	4.9	5.2

Point 1 3コートパールを選択する。

③付加数値

カラークリヤ

	クォータパネル	クォータパネル以外
取替パネル	2.1	0.9
修正パネル		

(注1) 塗装パネルの枚数にかかわらず1回加算してください。  
 (注2) 対象となる車の3コートパールの塗装指数に加算してください。

Point 2

- クォータパネルを塗装するので、「クォータパネル 2.1」を選択する。
- 塗装パネル枚数が2枚以上でも1回加算。

Point 3 3コートパールを選択し、加算数値を加算する。

【樹脂バンパ補修塗装指数】

取替 ボデーと同時作業

塗膜	指数			
	フロント		リヤ	
	一色	二色	一色	二色
ソリッド	2.1	2.8	2.0	2.7
メタリック・2コートパール	2.3	2.9	2.2	2.8
3コートパール	2.5	3.1	2.4	3.0

※取替・修正共通：バンパ塗色がカラークリヤの場合 カラークリヤ **0.1増**

指数を用いた計算は以下のとおりです。

外板パネル補修塗装指数

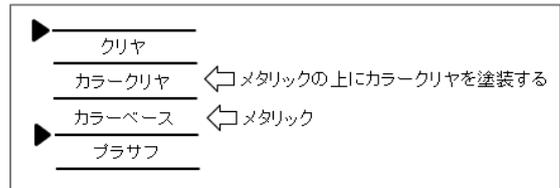
塗り数値	+	塗り数値	+	加算基礎数値	+	カラークリヤ 加算	+	樹脂バンパ 補修塗装指数	+	カラークリヤ 加算	=	13.1
1.7		2.6		4.2		2.1		2.4		0.1		
左リヤドア		左クォータパネル		3コートパール 2 K 2枚				リヤバンパ 1色				

## 指数運用上の Q&A

Q. 1 新設する付加数値は、カラークリヤ全ての塗色に適用できますか？

(A) 補修塗膜構成が、1層目がメタリック、2層目がカラークリヤとなる塗色に適用します。

なお、付加数値は赤系塗色の工程を前提に作成しています。



Q. 2 クォータパネルの数値がクォータパネル以外の数値と比べて大きいのはどうしてですか？

(A) クォータパネルには、2回に分けて塗装する作業（ドアで隠れる部位を先に塗装し、乾燥後その部位に色が掛からないようマスキングを行い、次に隠れない部位（パネル表面）を塗装）が含まれるため指数値が大きくなります。

Q. 3 クォータパネルを修正する場合、様々な塗装範囲が想定されますが、どのようなケースでもクォータパネルの付加数値を適用してよいですか？

(A) 基本的にはクォータパネルの付加数値を選択してください。なお、クォータパネルの付加数値には、Q. 2にあるとおり、隠れる部位と隠れない部位（パネル表面）を2回に分けて塗装する時間を含んでいます。

Q. 4 塗装するパネル枚数によらず1回加算とありますが、例えばバックドアおよび両側クォータパネル取替のように、クォータパネル2枚に作業が及ぶ場合でも、付加数値は1回加算となるのですか？

(A) カラークリヤの付加数値は、塗装するパネルによらず1回加算を前提としています。ただし、両側クォータパネルに作業が及ぶ場合は想定しておらず指数の前提と異なるため、指数をそのまま適用することは出来ません。適宜工数で算出してください。

## 3. おわりに

今回ご紹介した改定は、コグニビジョン社から発行される、「指数テーブルマニュアル 2022 年 10 月発行（2024 年 4 月改訂反映版）」にてご確認いただきご使用ください。

**JKC**

※自研センターニュース 2024 年 3 月号より抜粋